

# K-MAC

Kurume Medical Advisory & Consulting

## 久留米大学医療経営研究センターより

### 院長先生へご案内

## 福岡県の補助金 100 万円

## (令和 2 年度支出のコロナ対策費用)

福岡県の令和 2 年度「医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業」の補助金予算の申請が低調です。2 月末の申請締め切りを目前に、県予算の執行が半分も終わっていません！

#### ◆ご案内

- この度久留米大学医学部内に設置する医療経営研究センターのコンサル部門である K-MAC では、多忙な先生方に代わって申請書の作成支援を行います。補助金は申請翌月の下旬に、貴院が診療報酬（国保）に登録されている銀行口座宛に振り込まれます。

#### ◆本補助金制度の趣旨と現状

- 「コロナ感染症対策費用」として、県（国保連）から最大 100 万円（無床診療所の場合）の補助金が交付されます。（詳細は県・医療指導課の HP をご覧ください→ 
- 補助金の対象経費は、令和 2 年度（昨年 4 月から今年 3 月末まで）に、診療所で購入・対策されたコロナ感染症関連経費が幅広く認められます。（次頁：下掲例をご参照ください）
- コロナ対策でかさんだ費用に対して、福岡県にて補助金が予算計上されていますが、執行率はま

詳細は K-MAC の HP をご覧ください→ 

だ半分程度。周知も申請もまだまだの状況とのことです。

## ◆申請対象として認められる経費例

- ・ 今年度の販管費等を点検し、対象となる経費を総点検し抽出して計上してください。  
(ご多忙の先生に代わって K-MAC が点検代行・集計も請け負います)
- ・ なお「新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業」の支援金と重複して本補助金を申請することはできませんのでご注意ください。

- ・ 賃金・報酬；感染防止対策を実施する者を新規に雇用した際の賃金 等
- ・ 謝金；感染拡大防止の勉強会を実施するための講師謝金 等
- ・ 会議費；感染拡大防止の勉強会のための会場費 等
- ・ 旅費；感染拡大防止研修のための医師派遣にかかる旅費 等
- ・ 需用費；消耗品（マスクや消毒用アルコール等）費 等
- ・ 役務費；職員の感染に係る保険料 等
- ・ 委託料；施設内の清掃委託、洗濯委託、消毒委託、検査委託、感染性廃棄物処理委託、レイアウト変更のための委託費用 等
- ・ 使用料及び賃借料；寝具リース料 等
- ・ 備品購入費；HEPA フィルター付き空気清浄機の購入費 等

及び上記に追加して下記も認められています。

### 需用費

- ・ 日常業務に要する消耗品費（固定資産に計上しないもの）
- ・ 日常診療に要する材料費（衛生材料、消毒薬など）※直接診療報酬等を請求できるものは対象外
- ・ 換気のための軽微な改修（修繕費）
- ・ 水道光熱費、燃料費

### 役務費

- ・ 電話料、インターネット接続等の通信費
- ・ 医療施設・設備に係る火災保険、地震保険、動産保険の保険料
- ・ 休業補償保険の保険料
- ・ 受付事務や清掃の人材派遣料で従前からの契約に係るもの

### 委託料

- ・ 受付事務や清掃の外部委託費で従前からの契約に係るもの

### 使用料及び賃借料

- ・ 既存の診療スペースに係る家賃
- ・ 既存の医療機器・事務機器のリース料



## ◆ご用意いただくもの

- ・ 今年度の月次試算表、総勘定元帳及び毎月の経費領収証綴り（顧問税理士にお預けの方は、至急お取り寄せ下さい）
- ・ 医療機関番号、貴院連絡用のメールアドレス、銀行口座（ファクタリングをご利用の場合のみ。県の規定によりファクタリング口座以外へ入金されるため）

## ◆費用とご提供の内容

### ●おまかせコース 60,000 円（税込）

- ・ K-MAC 担当者が貴院を訪問して対象経費を確認して申請書類の作成まで代行します。

### ●おてつだいコース 40,000 円（税込）

- ・ 対象経費の計算を貴院でお済ませの上、書類作成を K-MAC で代行致します。

## ◆今後の流れ

- ・ 上記のコースをお選びの上、別紙申込書をご返送ください。折り返し K-MAC 担当者より、守秘義務契約書と具体的な作業日程および手続きをご案内します。

## ◆ご請求

- ・ 作業完了後に検収サインを頂戴し、請求書をお送りします。



F A X宛先： 0942-43-4797

## お申し込み書

久留米大学医療経営研究センター K-MAC 事務局御中

「医療機関・薬局等における感染拡大等支援事業」の申請支援サービスを申し込みます。

貴院名	
院長名	
電話番号	(連絡のつく電話番号)
	(お打合せ可能な時間帯)
ファックス番号	
コース (どちらかに○)	おまかせコース / おてつだいコース
おまかせコースの場合：	<u>次頁の候補日時から第1、第2、第3希望までご指定下さい。</u>
訪問希望日時	第1希望
<u>先着順となります</u>	第2希望
	第3希望

備考：通信欄 (ご要望等あればご記載ください)



(このページはFAX不要です)

おまかせコースの訪問可能日リスト

	10時	12時	14時	16時	18時	20時
17日(水)						
18日(木)						
19日(金)						
20日(土)						
21日(日)						
22日(月)						
23日(火)						

◆久留米大学医療経営研究センターと K-MAC のご紹介

**新時代の病院経営、解決策探る** 久留米大が4月に研究センター

久留米大(福岡県久留米市)は4月、病院や診療所の経営課題の解決策を探る「医療経営研究センター」を医学部に新設する。補助金減少や働き方改革のほか、新型コロナウイルス感染症拡大が病院経営に与える影響も分析。対策を学内や地域の医療機関に発信する。

近年、人口減に伴う患者減少や補助金削減で、医療機関の経営環境は悪化。医療サービスの価格である診療報酬の改定、医師らの働き方改革への対応も求められる。久留米大は3年前、商学部に「医療経営分室」を設け、これらの課題研究を文理融合で重ねてきた。

センターは大学組織に位置付けられる。メンバーは9人で、医学部や文学部の教員が兼任する。医療や経営、税務など久留米大病院の課題を多角的に解決する。大学院教育や社会人が学び直す「リカレント教育」も充実させ、課題に対応できる人材を育成。将来は集積したノウハウを卒業生の開業医らに発信、地域の医療体制強化にも貢献する。

各地の医療機関はコロナ禍で「診療控え」が進み、新たな経営問題にも直面している。担当者の佐藤敏信特命教授は「アフターコロナを見据え、医療機関の課題の解決策を今から模索し、地域に還元したい」と話す。

(野村大輔)

西日本新聞 2月1日「くらしと医療」で取り上げられました。

詳細は K-MAC の HP をご覧ください→

